



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月27日

上場会社名 山洋電気株式会社
 コード番号 6516 URL <http://www.sanyodenki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 山本 茂生
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務経理担当 (氏名) 塚田 明
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3917-5151

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	18,424	25.7	1,591	118.7	1,699	154.5	2,194	177.1
23年3月期第1四半期	14,658	155.0	727	—	667	—	791	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 2,267百万円 (291.0%) 23年3月期第1四半期 579百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	35.32	—
23年3月期第1四半期	12.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	76,729	37,440	48.1
23年3月期	74,395	35,609	47.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 36,884百万円 23年3月期 35,093百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	5.00	—	7.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,500	6.3	2,800	12.9	2,600	16.5	2,800	34.2	45.06
通期	70,300	0.0	5,500	△3.3	5,100	△6.3	4,500	△0.4	72.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	64,860,935 株	23年3月期	64,860,935 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	2,722,279 株	23年3月期	2,721,074 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	62,139,124 株	23年3月期1Q	62,150,021 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表等	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における日本経済は、3月11日に発生した東日本大震災の影響による電力不足や経済活動の停滞が懸念され、依然として不透明な状況が続いています。

そのような環境の中で、当社グループの主要な市場では、前期から引き続き設備産業などの業界において需要の回復が顕著でした。

その結果、当第1四半期における連結売上高は18,424百万円（前年同期比25.7%増）となり、連結営業利益は1,591百万円（前年同期比118.7%増）、連結経常利益は1,699百万円（前年同期比154.5%増）、連結四半期純利益は2,194百万円（前年同期比177.1%）となりました。

受注高は19,226百万円（前年同期比5.1%減）、受注残高は13,959百万円（前年同期比23.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①日本

日本には、当社および連結子会社の山洋工業株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社があります。セグメント売上高は18,313百万円（前年同期比18.3%増）となり、セグメント利益は1,034百万円（前年同期比80.4%増）となりました。

②北米

北米には、連結子会社のSANYO DENKI AMERICA, INC. があります。セグメント売上高は1,602百万円（前年同期比11.2%増）となり、セグメント利益は98百万円（前年同期比90.2%増）となりました。

③ヨーロッパ

ヨーロッパには、連結子会社のSANYO DENKI EUROPE S. A. およびSANYO DENKI GERMANY GmbHがあります。セグメント売上高は906百万円（前年同期比34.2%増）となり、セグメント利益は70百万円（前年同期比283.2%増）となりました。

④東アジア

東アジアには、連結子会社の山洋電気（上海）貿易有限公司、山洋電気（香港）有限公司、台湾山洋電気股份有限公司、SANYO DENKI KOREA CO., LTD. ならびに山洋電気テクノサービス株式会社の子会社である山洋電気精密機器維修（深圳）有限公司および山洋電気（香港）有限公司の子会社である山洋電気貿易（深圳）有限公司があります。セグメント売上高は3,073百万円（前年同期比62.8%増）となり、セグメント利益は174百万円（前年同期比65.0%増）となりました。

⑤東南アジア

東南アジアには、連結子会社のSANYO DENKI PHILIPPINES, INC., SANYO DENKI SINGAPORE PTE. LTD. および山洋電気テクノサービス株式会社の子会社であるSANYO DENKI Techno Service (Singapore) PTE. LTD. があります。セグメント売上高は2,676百万円（前年同期比10.6%増）となり、セグメント利益は188百万円（前年同期比100.1%増）となりました。

また、事業部門別の営業概況は次のとおりです。

①クーリングシステム事業

クーリングシステム製品「San Ace」は、新規市場として太陽光発電、燃料電池、電気自動車充電装置、表示装置向けに多くの需要が獲得できました。

また、従来からの大口市場であったサーバ業界、ファクトリーオートメーション業界向けの需要は国内、海外ともに好調に推移しましたが、顧客の前倒し発注による需要増が含まれています。

その結果、売上高は4,305百万円（前年同期比5.6%増）、受注高4,192百万円（前年同期比8.5%減）、受注残高2,099百万円（前年同期比3.7%減）となりました。

②パワーシステム事業

パワーシステム製品「SANUPS」は、公共施設向け太陽光発電用パワーコンディショナなどに需要の前倒しがありました。

無停電電源装置は、東日本大震災の影響で設備向けなどの大型案件の需要が延伸となりました。

また、震災の復興用として、エンジン発電機は、官公庁向けに多くの需要がありました。

その結果、売上高は1,716百万円(前年同期比25.6%増)、受注高2,305百万円(前年同期比10.0%増)、受注残高2,711百万円(前年同期比4.2%増)となりました。

③サーボシステム事業

サーボシステム製品「SANMOTION」は、半導体、工作機械、ロボットなどの各業界で中国向けの需要と震災の影響による需要が活発でした。

その結果、売上高は10,383百万円(前年同期比31.6%増)、受注高10,791百万円(前年同期比7.5%減)、受注残高6,961百万円(前年同期比16.5%減)となりました。

④電気機器販売事業

産業用電気機器、制御機器および電機材料の販売は、太陽光発電関係、医療機器関係に加え、被災地復興設備関係、火力発電所関係および電力不足による停電対策として、無停電電源装置などの需要が堅調に推移しました。

その結果、売上高は1,664百万円(前年同期比67.9%増)、受注高1,381百万円(前年同期比10.3%減)、受注残高1,714百万円(前年同期比62.5%減)となりました。

⑤電気工事事業

主な事業分野の製鉄プラント設備、電機設備、発電電気設備などの工事需要の回復遅れはあるものの、震災復興関係の工事需要が増加しました。

その結果、売上高は357百万円(前年同期比5.5%増)、受注高557百万円(前年同期比48.1%増)、受注残高474百万円(前年同期比9.1%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、総資産で2,333百万円、負債で501百万円、純資産では1,831百万円の増加となりました。

総資産の主な変動要因は、現金及び預金の増加2,428百万円、受取手形及び売掛金の減少1,008百万円によるものです。

負債の主な変動要因は、支払手形及び買掛金の増加383百万円、短期借入金の減少761百万円、未払法人税等の増加523百万円によるものです。

純資産の主な増加要因は、利益剰余金の増加1,759百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年7月26日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しています。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっています。

③ 法人税等の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当該事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,083	11,512
受取手形及び売掛金	23,128	22,119
有価証券	189	154
商品及び製品	3,705	4,017
仕掛品	3,911	4,240
原材料及び貯蔵品	5,886	5,954
未成工事支出金	125	358
未収入金	726	951
繰延税金資産	914	1,379
その他	377	357
貸倒引当金	△32	△34
流動資産合計	48,017	51,011
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,121	8,970
機械装置及び運搬具（純額）	3,131	3,059
土地	6,368	6,370
建設仮勘定	597	356
その他（純額）	634	686
有形固定資産合計	19,854	19,442
無形固定資産	509	507
投資その他の資産		
投資有価証券	3,955	3,685
繰延税金資産	1	1
その他	2,086	2,109
貸倒引当金	△28	△29
投資その他の資産合計	6,014	5,767
固定資産合計	26,378	25,717
資産合計	74,395	76,729

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,146	14,529
短期借入金	12,790	12,029
未払法人税等	337	861
繰延税金負債	0	—
役員賞与引当金	60	15
環境対策引当金	636	357
その他	3,988	5,021
流動負債合計	31,959	32,814
固定負債		
長期借入金	3,994	3,755
リース債務	42	60
退職給付引当金	555	599
繰延税金負債	272	217
再評価に係る繰延税金負債	1,119	1,119
負ののれん	68	—
その他	773	721
固定負債合計	6,826	6,473
負債合計	38,786	39,288
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,926	9,926
資本剰余金	11,460	11,460
利益剰余金	15,161	16,921
自己株式	△893	△894
株主資本合計	35,654	37,413
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	191	40
土地再評価差額金	657	657
為替換算調整勘定	△1,410	△1,227
その他の包括利益累計額合計	△561	△529
少数株主持分	515	556
純資産合計	35,609	37,440
負債純資産合計	74,395	76,729

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	14,658	18,424
売上原価	11,694	14,490
売上総利益	2,964	3,934
販売費及び一般管理費	2,236	2,342
営業利益	727	1,591
営業外収益		
受取利息	6	9
受取配当金	49	56
助成金収入	15	101
負ののれん償却額	68	68
その他	27	35
営業外収益合計	166	271
営業外費用		
支払利息	44	35
為替差損	167	122
その他	14	5
営業外費用合計	227	163
経常利益	667	1,699
特別利益		
受取補償金	—	885
特別利益合計	—	885
特別損失		
固定資産除却損	20	0
投資有価証券評価損	4	14
クレーム対策関連費用	72	—
役員退職慰労金	—	4
その他	19	—
特別損失合計	116	18
税金等調整前四半期純利益	551	2,565
法人税、住民税及び事業税	149	748
法人税等調整額	△407	△408
法人税等合計	△257	340
少数株主損益調整前四半期純利益	808	2,224
少数株主利益	16	30
四半期純利益	791	2,194

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	808	2,224
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△241	△151
為替換算調整勘定	12	193
その他の包括利益合計	△229	42
四半期包括利益	579	2,267
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	556	2,226
少数株主に係る四半期包括利益	22	41

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計
売上高						
外部顧客への売上高	11,123	1,424	667	1,288	154	14,658
セグメント間の内部売上高または振替高	4,361	16	7	599	2,264	7,250
計	15,484	1,440	675	1,888	2,419	21,908
セグメント利益	573	51	18	105	94	843

2. 報告セグメントの利益または損失の金額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	843
セグメント間取引消去	△115
四半期連結損益計算書の営業利益	727

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計
売上高						
外部顧客への売上高	13,590	1,582	904	2,196	151	18,424
セグメント間の内部売上高または振替高	4,722	19	2	877	2,524	8,147
計	18,313	1,602	906	3,073	2,676	26,571
セグメント利益	1,034	98	70	174	188	1,565

2. 報告セグメントの利益または損失の金額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,565
セグメント間取引消去	26
四半期連結損益計算書の営業利益	1,591

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。